

Sapporo Sports Kite Competition

2015札幌スポーツカイトコンペティションご案内

2015札幌Sport Kite Competition大会要綱（全日本スポーツカイト協会公認競技会）

1. 大会概要

■日 時：7月26日（日）8：00～16：30

■場 所：北海道石狩市船場町ヤウスバ運動公園

■主 催：札幌Sport Kite Competition実行委員会
全日本スポーツカイト協会 北海道支部

■競技種目：デュアルライン・マルチライン カテゴリー別規定・バレー

■参加費：1人3,000円

※荒天により中止の場合があります。

2. 大会スケジュール

- ・08：00～受付・開会式・ミーティング
- ・08：30～14:30競技（競技順は当日決定）
- ・14：45～メガフライトなど～
- ・15：30～表彰式、閉会式
- ・16：00～16：30

※IRBルールが基本ですが、AJSKA北海道支部ローカルルールを適用します。

※バレー競技用の音源は、音楽CDをお願いします。

※音源CDは音楽CD（コンパクトディスク・デジタルオーディオ）形式で作成して下さい。

データディスクでは再生出来ない場合があります。

※天候や風の状況により競技内容、スケジュールの変更、中止もあります。

※主催人員が少ないため、参加の皆さんに大会運行の援助を頂きますのでご了承願います。

3. 問合せ先（大会事務局）

- ・北海道札幌市/喜多村 悟
- ・TEL090-9436-1559 FAX011-691-5043
- ・E-mail：sato-kita@nifty.com

4. 申込み方法・申込み期限

大会事務局まで「FAX」又は「E-Mail」で2015年7月10日までに申込下さい。

- ・F A X：011-691-5043
- ・E-Mail：sato-kita@nifty.com

5. 参加費のお支払い

- ・参加費は、大会当日に受付でお支払いお願いいたします。

6. 前夜祭・交流会キャンプのお知らせ。

- ・日 時：2015年7月25日（土）17：00～
- ・会 場：北海道石狩市船場町ヤウスバ運動公園（大会の開催場所）
- ・会 費：大人¥2,000 子供 別途応談（当日、会場にて徴収します）

★大会エントリーと一緒に申し込んで下さい。

7. その他

- ・会場には仮説トイレがありますが水洗ではありません。
- ・水道は会場入口ゲート横にあります。
- ・コンビニは次ページ地図を参照下さい。

2015 札幌Sport Kite Competition参加申込書

★送付先 ■FAX：011-691-5043 ■E-Mail：sato-kita@nifty.com

■参加者

氏 名：

ふりがな：

住 所：

電 話：

携帯電話：

AJSKA No.：

■チーム

チーム名：

AJSKA No.：

■ペア

ペア名：

AJSKA No.：

※AJSKA登録のある方はNoを必ずご記入ください。

■参加競技種目（種目に●印をつけてください）

- 1. デュアルライン個人オープン規定
- 2. デュアルライン個人オープンバレー
- 3. マルチライン個人ノービス規定
- 4. マルチライン個人オープン規定
- 5. マルチライン個人オープンバレー
- 6. デュアルラインペアオープン規定
- 7. デュアルラインペアオープンバレー
- 8. マルチラインペアオープン規定
- 9. マルチラインペアオープンバレー
- 10. デュアルラインチームオープン規定
規定参加メンバー数[]人
- 11. デュアルラインチームオープンバレー
- 12. マルチラインチームオープン規定
- 13. マルチラインチームオープンバレー

■前夜祭キャンプ参加 大人（ ）人・小人（ ）人 ※当日集金します。

SSKC 会場ご案内



■札幌中心部からの地図

国道231号線（石狩街道）を北方向、石狩・厚田方面へ・・・安全運転で約1時間程度。

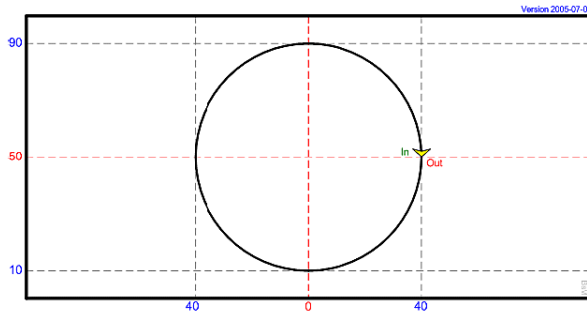


■フィールド付近拡大図

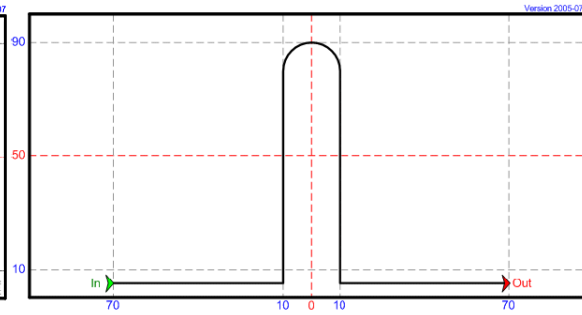


■フィールド写真

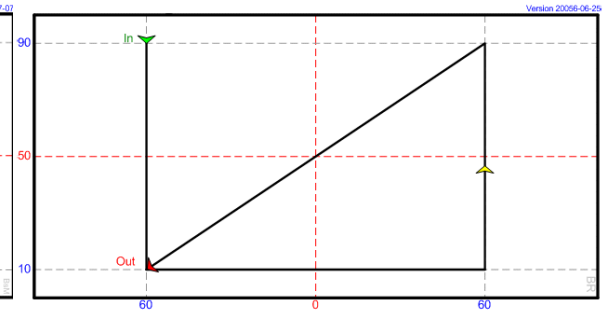
図形1-DI 02 サークル



図形2-DI 07 ジャンプ



図形3-DI 17 ウェッジ



- 評価要素
 - ・円形
 - ・スピード・コントロール
- 説明
 - ・なし
- その他の要素
 - ・プリシジョン・グリッド上の配置
 - ・「イン」「アウト」が同じ位置

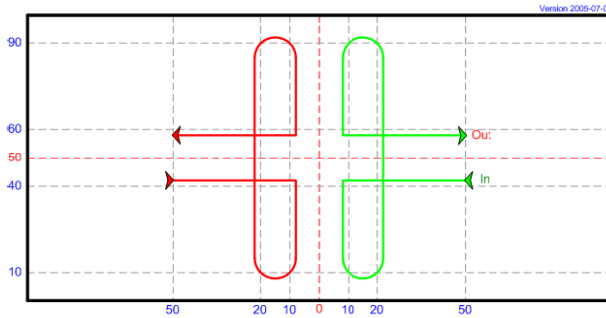
- 評価要素
 - ・円形
 - ・スピード・コントロール
- 説明
 - ・なし
- その他の要素
 - ・プリシジョン・グリッド上の配置
 - ・「イン」「アウト」が同じ位置

- 評価要素
 - ・プレシジョン・グリッド上の配置
 - ・コンポーネントの相対的な位置
- 説明
 - ・アウトの位置は、最初に直角ターンした位置
- その他の要素
 - ・スピード・コントロール
 - ・ターン

Dual Line

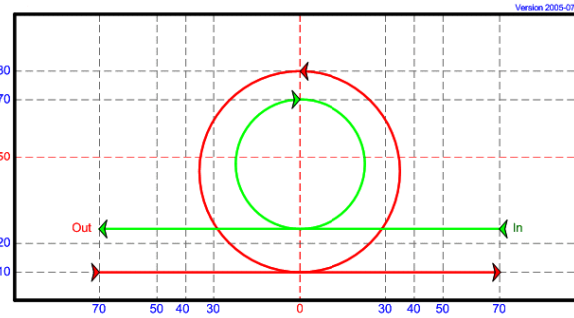
2015 SSKC 規定図形 デュアルラインペア規定

図形-1 DP 07 H



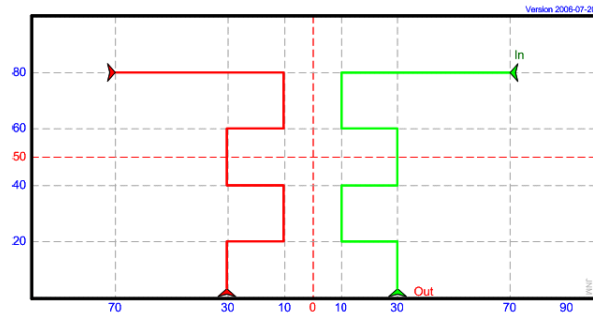
- 評価要素
 - ・ 平行線
 - ・ コンポーネントの相対的な位置 (左右・上下対称)
- 説明
 - ・ なし
- その他の要素
 - ・ スペーシング
 - ・ プリジジョン・グリッド上の配置
 - ・ アーク

図形-2 DP 11 ミート・アゲイン



- 評価要素
 - ・ 円
 - ・ スピード・コントロール
- 説明
 - ・ なし
- その他の要素
 - ・ タイミング
 - ・ コンポーネントの相対的な位置

図形-3 DP 16 ペア スクエアカット&ランディング



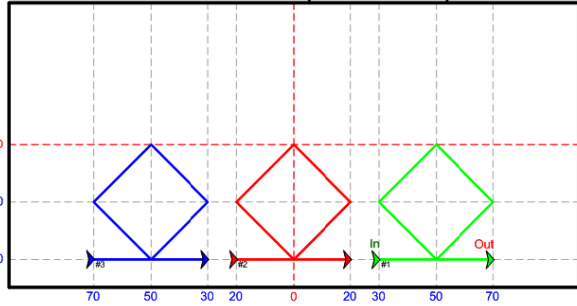
- 評価要素
 - ・ 直角ターン
 - ・ 2ポイント・ランディング
- 説明
 - ・ 辺の長さは縦横とも20%。直角ターンはきちりと
- その他の要素
 - ・ コンポーネントの相対的な位置 (左右対称)
 - ・ プレジジョン・グリッド上の配置
 - ・ スピード・コントロール

Dual Line

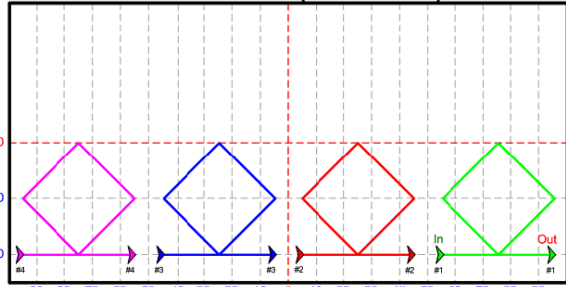
2015 SSKC 規定図形 デュアルラインチーム規定

図形-1 DT 10 チーム・ダイヤモンド

DT 10 - Team Diamonds (3 man team)

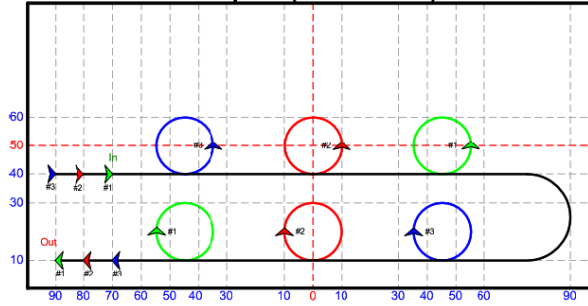


DT 10 - Team Diamonds (4 man team)

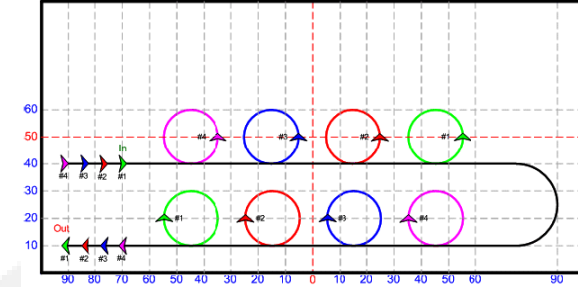


図形-2 DT 04チーム・ヘアピン

DT 04 - Team Hairpin (3 man team)

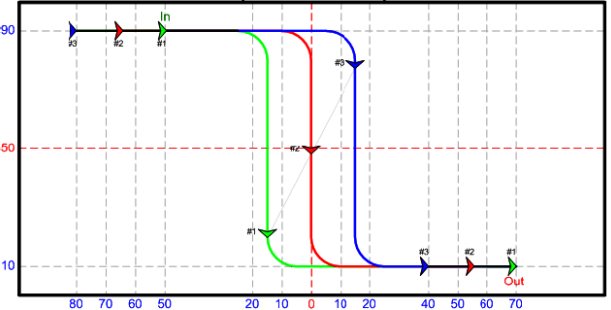


DT 04 - Team Hairpin (4 man team)

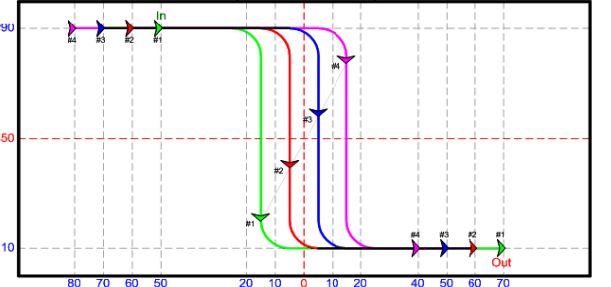


図形-3 DT 11 カスケード

DT 11 - Cascade (3 man team)



DT 11 - Cascade (4 man team)



● 評価要素

- ・ タイミング
- ・ コンポーネントの相対的な位置

● 説明

- ・ なし

● その他の要素

- ・ スペースング
- ・ 直角・45° ターン

● 評価要素

- ・ 円
- ・ スペースング

● 説明

- ・ なし

● その他の要素

- ・ プレジジョン・グリッド上の配置
- ・ コンポーネントの相対的な位置 (円の大きさ・位置が揃っているか)

● 評価要素

- ・ スピード・コントロール
- ・ プレジジョン・グリッド上の配置

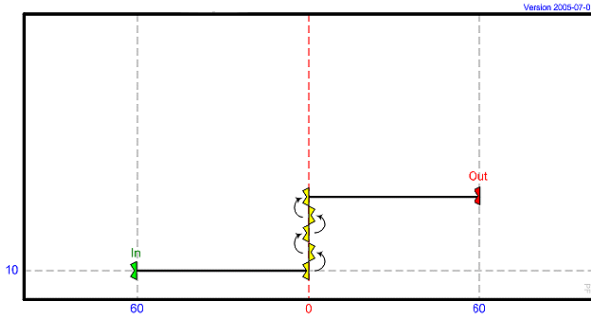
● 説明

- ・ スムーズに、流れるように水平飛行から下降し水平飛行に戻る。つまり、1番機が水平飛行に入る前に最後の機は下降に入ってなければならない。

● その他の要素

- ・ スペースング
- ・ 平行線

図形-1 MI 02ラダー・アップ



● 評価要素

- ・ 回転
- ・ プレシジョン
- ・ グリッド上の位置

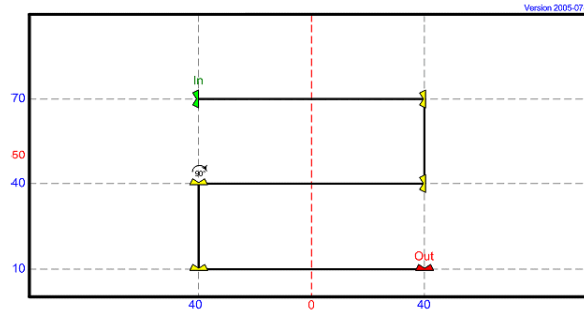
● 説明

- ・ 上のウイングチップを中心に半回転を交互に行い上昇する。最初の回転は反時計回り、次が時計回り・・・となる。
- ・ 回転半径は、使用カイトのウイングスパンの長さである。従って、半回転後のカイトの高さと最後の水平線の高さは規定できない。（インの高さは10%で、アウトの水平線の高さはそこからウイングスパンの4倍の高さとなる）

● その他の要素

- ・ コンポーネントの相対的な位置
- ・ 平行線

図形-2 MI 04 ツー・ダウン



● 評価要素

- ・ 平行線
- ・ インバートフライト

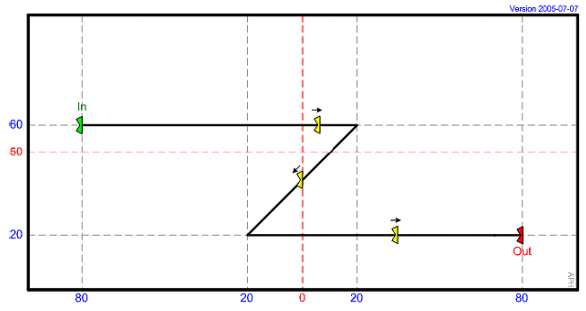
● 説明

- ・ なし

● その他の要素

- ・ センター回転
- ・ スピード・コントロール

図形-3 MI 13 Z パス



● 評価要素

- ・ 斜め飛行
- ・ 水平線

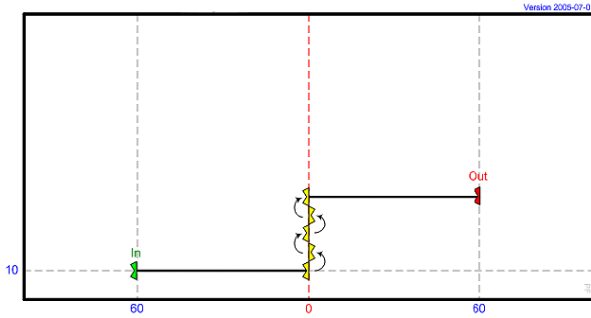
● 説明

- ・ なし

● その他の要素

- ・ スピード・コントロール
- ・ プレシジョン・グリッド上の配置

図形-1 MI 02 ラダー・アップ



● 評価要素

- ・ 回転
- ・ プレシジョン
- ・ グリッド上の位置

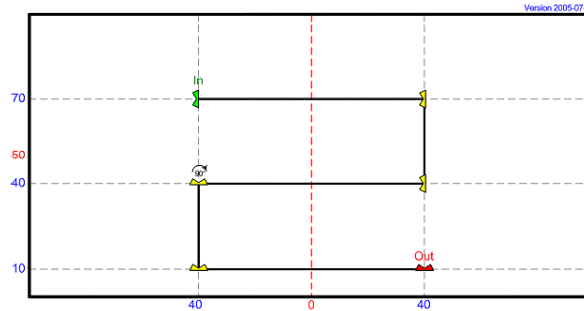
● 説明

- ・ 上のウイングチップを中心に半回転を交互に行い上昇する。最初の回転は反時計回り、次が時計回り・・・となる。
- ・ 回転半径は、使用カイトのウイングスパンの長さである。従って、半回転後のカイトの高さと最後の水平線の高さは規定できない。(インの高さは10%で、アウトの水平線の高さはそこからウイングスパンの4倍の高さとなる)

● その他の要素

- ・ コンポーネントの相対的な位置
- ・ 平行線

図形-2 MI 04 ツー・ダウン



● 評価要素

- ・ 平行線
- ・ インバートフライト

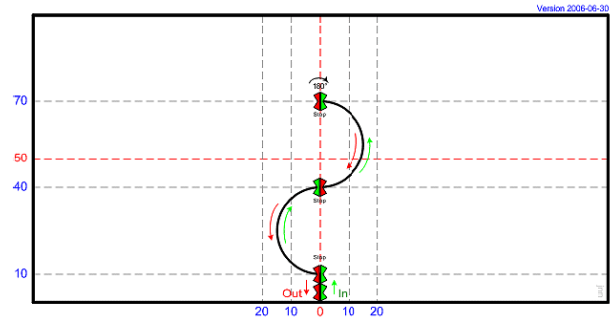
● 説明

- ・ なし

● その他の要素

- ・ センター回転
- ・ スピード・コントロール

図形-3 MI 22 フェリックス



● 評価要素

- ・ アーク
- ・ スピード・コントロール

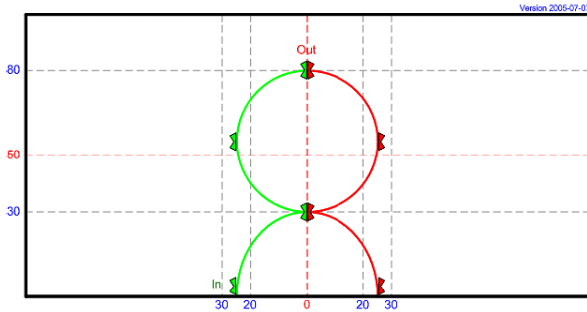
● 説明

- ・ ウィンドセンター地上でイン。10%上昇して停止。上方向に半円を描いて高さ40%で停止。次の半円を描いて高さ70%で停止。時計回りに180°回転し、後戻り(40%で一時的停止)。高さ10%で停止し、垂直スライドしてチップランディング、アウト。

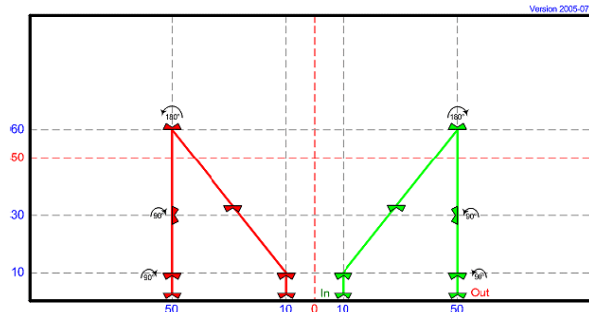
● その他の要素

- ・ コンポーネントの相対的な位置
- ・ 回転
- ・ プレシジョン・グリッド上の配置

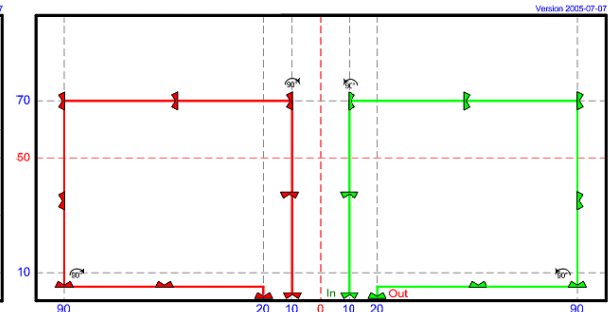
図形-1 MP 01 キセス



図形-2 MPO6ピークス



図形-3 MP 12 スプリット スクエア



●評価要素

- ・コンポーネントの相対的な位置
- ・スピード・コントロール

●説明

- ・なし

●その他の要素

- ・プレジジョン・グリッド上の配置
- ・スペーシング

●評価要素

- ・ダイアゴナルフライト
- ・要素の相対的位置

●説明

- ・なし

●その他の要素

- ・ラウンチ
- ・ランディング
- ・センター回転

●評価要素

- ・まっすぐな直線
- ・コンポーネントの相対的な位置

●説明

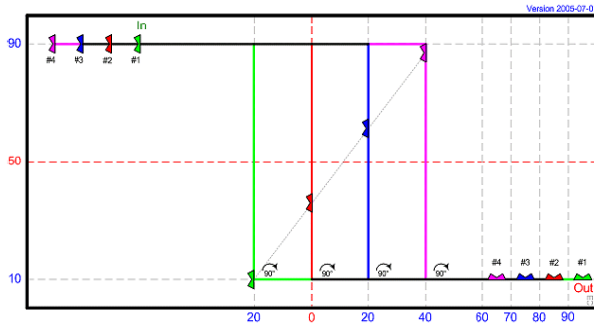
- ・なし

●その他の要素

- ・インバートスライド
- ・垂直スライド
- ・センター回転
- ・プレジジョン・グリッド上の配置

Quad Line

図形-1 MT O1カスケード



●評価要素

- ・スペーシング
- ・スピード・コントロール

●説明

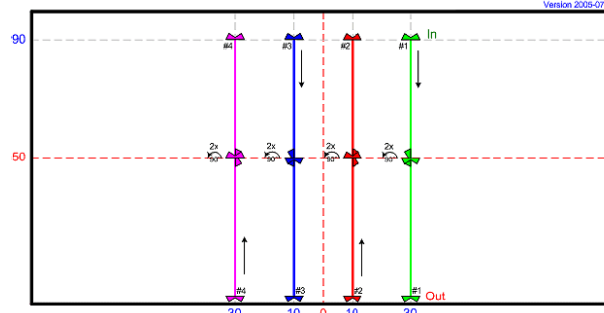
- ・全てのカイトは垂直スライドの最後に90度回転し、右に向かってスライド。
- ・#1は#2~4の下を通過して右にスライドする。
- ・#2は#3と4の下を通過して右にスライドする。
- ・#3は#4の下を通過して右にスライドする。

●その他の要素

- ・まっすぐな直線
- ・センター回転

図形-2 MT O3

パーティカル スレッド アンド ローテイト



●評価要素

- ・まっすぐな直線
- ・センター回転

●説明

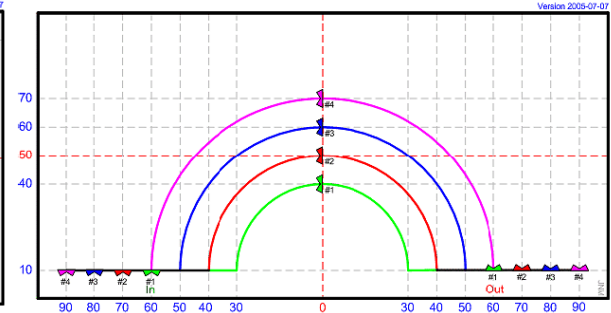
- ・高さ50%での180度回転は、90度回転毎に一旦停止して行う。

●その他の要素

- ・スペーシング
- ・コンポーネントの相対的な位置

図形-3 MT O7

アーチ デュ カルセル



●評価要素

- ・アーチ
- ・スピード・コントロール

●説明

- ・なし

●その他の要素

- ・コンポーネントの相対的な位置
- ・プレジジョン・グリッド上の配置
- ・タイミング